

令和 5 年 6 月 23 日

早期水稻情報 第2号

J A む な か た
北筑前普及指導センター

田植え後、気温は概ね平年並み～やや高く、降水量、日照時間はやや多く経過しました。

草丈はほぼ平年並みですが、茎数は4月下旬の低温により有効茎（株当たり約20本）が確保されておらず、軟弱徒長気味です。

6月下旬には幼穂形成期になると思われます。

1. 水管理

生育が順調なほ場では、すでに中干しを終え、間断かん水を行っているところです。

今後、穂ばらみ期からは湛水状態にします。

☆生育調査結果(福津市津屋崎地区) 【田植え日：コシヒカリ4月20日、夢つくし4月22日】

調査月日	5月29日		6月8日		6月20日		
	草丈 cm	茎数 本数/m ² (前年比)	草丈 cm	茎数 本数/m ² (前年比)	草丈 cm	茎数 本数/m ² (前年比)	葉色
コシヒカリ	24	144 (57%)	36	269 (56%)	54	389 (65%)	3.0
夢つくし	22	206 (64%)	37	285 (52%)	50	333 (57%)	3.3

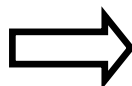
2. 穂肥

穂肥は、籾数の確保を図るために欠かせません。施用時期が早すぎると、下位節間が伸長して倒伏しやすくなります。ほ場を見て状況に応じて施用してください。コシヒカリでは3～5mm程度、夢つくしでは2～3mm程度の幼穂を確認できたら穂肥を施用してください。

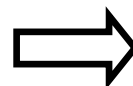
【穂肥の目安】



6月上旬
ほ場一面一様に濃い緑



6月中旬～
地力窒素の発現が低下し、ほ場に濃いところと薄いところの色ムラができる（穂肥時期は近い）



6月下旬～
ほ場全体が薄くなり、色ムラがなくなる。この時期に茎をむいて、上記の幼穂長になっているか確認

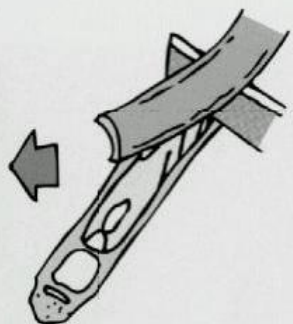
【穂肥時期と施用量（目安）】

品種	施用時期	肥料名	施用量 (kg/10a)
コシヒカリ	出穂18日前 (幼穂長3~5mm)	NK化成2号	10~15
夢つくし	出穂20日前 (幼穂長2~3mm)	NK化成2号	15

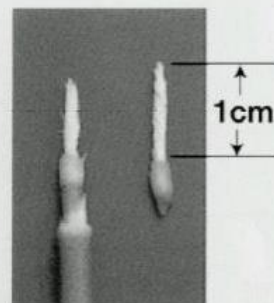
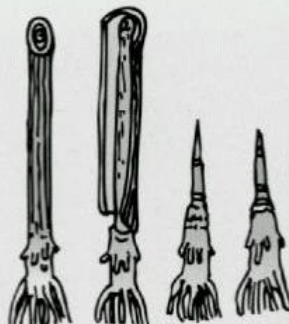
※葉色がやや濃い場合は、施用時期を数日遅らせ、施用量も控えめにしてください。
ほ場によって生育（幼穂長や葉色）が異なります。ほ場を確認してから施用時期、施用量を決めてください。

【幼穂の長さを確認する】

〈その1 カッターなどで割る〉



〈その2 葉鞘をむく〉



3. 病害虫防除

現在のところ、問題となっている病害虫の発生は認められていませんが、今後発生状況に注意し、必要に応じて補正防除を行って下さい。

【いもち病】

いもち病を見つけたら、直ちに下記の薬剤を散布してください。

病名	薬剤名	散布量 (10a 当たり)	使用時期
いもち病	コラトップ豆つぶ	250g	<ul style="list-style-type: none"> ・葉いもち 初発10日前~初発時 ・穂いもち 出穂30日前~5日前まで
	ノンプラスフロアブル	1000倍	発生初期 (収穫7日前まで)
	ビーム粉剤DL	3~4kg	発生初期 (収穫7日前まで)

農薬登録状況：令和5年6月7日時点